

帯広病院 21-4111
 柳町医院 30-3111
 白樺医院 38-3500
 ケアセンター白樺 41-1165
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

あらゆる
活動を
共同組織と
ともに

多彩な活動を展開!!

総会方針を学ぶ学習運動月間を通じて、日常の医療・介護活動や訪問活動大勢に行い、患者さん利用者さんのおかれている実態を学び成長しよう!!

民医連十勝ブロックでは、全日本民医連・北海道民医連の総会方針を受け、5月から7月までの期間、各事業所で総会方針の学習、友の会との協力共同の取り組みの成功、たたかいの課題を推進することを目的に、総会方針の実践をめざす「春・夏の推進月間」に取り組みました。

医療・介護等の社会保障の改善がすすむ中、今後も民医連の医療・介護活動を発展させ、職員と友の会の協力の取り組みも大きく展開しましょう。

気になる患者さん宅に突撃訪問

5月18日(水)、帯広病院外来では気になる患者さん(氏79歳・独居)が受診に来ていないことから突撃訪問を行いました。



この日は2度目の突撃訪問。何度もチャイムを鳴らしても出てきてくれず、窓ガラスを叩くとやっと出てきてくれました。玄関でお話を伺うと、自分でスーパーなどに行き買い物をすることはなく、食事はコープ宅配システムのトドックで購入していました。看護師が訪問先から病院に連絡し、翌日の送迎予約をし受診につなげることができました。

全事業所で行ったスタンディングアピール

5月30日からの1週間と6月27日からの1週間の計2期間を設定し、各事業所付近の主要幹線道路沿いでスタンディングアピールを行いました。前半は天候に恵まれず、中止となってしまう日もありましたが、「そうだ／選挙に行こう!!」「医療と介護は国の責任で!」などの宣伝プラスターを作成し、通行人や車両に向かつてアピールを行いました。期間中併せて8



日取り組み、延べ314名の職員が参加しました。

総会方針が深まった学習講演

6月21日(火)18時から帯広病院大会議室で「全日本民医連総会方針全職員学習会」が開催され、全事業所から54名の職員が参加しました。冒頭、熊本地震支援に参加した



2名の職員より報告がありました。講師の全日本民医連岸本事務局長からは、総会方針の4つの核心に沿って、安倍政権の実態、日本国憲法の根本価値、貧困の実態、全国の事業所の特徴的な取り組みに触れながら、具体的にわかりやすくそして楽しく、時間を忘れるあつという間の講演となりました。総会方針を深めることができました。

気になる患者さん訪問で生活を支援

愛犬、その名も悟空(ゴクウ)。妻とゴクウの3人暮らしのAさんは在宅酸素の方。柳町医院では、この日(6/30)「気になる患者訪問」でAさん宅を訪問。このところの天候不良の影響等で呼吸苦が続く、Aさんは頻回に点滴受診に来院されていました。この日は来院せず、早速体調を確認するため訪問しました。



笑顔で出迎えてくれ、「今日は調子が良い」とのこと。看護師さんはほっとひと安心。Aさんに対して「少しでも生活の支援と療養の手助けになれば」と



聴診器

夏の熱いたたかいが終わった。「改憲勢力が3分の2を越す」の記事が紙面の1面を飾った▼安倍首相は選挙

では「アベノミクス」の加速を訴え憲法の改悪には口をつぐんだ▼国民は憲法について「白紙委任」をした訳でない。経済の混乱や社会生活の不透明から政治の安定を選択した▼しかし、憲法違反の戦争法や秘密保護法を数の横暴で強行した政治の延長は決して安定政治ではない▼国民が望んだのは「医療・年金などの社会保障の充実」であつたが保守の議席増につながった▼確かな変化があつた。沖縄では、辺野古新基地建設の反対を訴えたイハ洋一さんが当選した。1人区では、野党統一候補者が11名当選した。同時に行われた鹿児島市長選挙では川内原亮に反対する市長が当選した▼原発再稼働、TPP、医療・介護・年金・生活保護など社会保障の充実など政治の果たす役割は大きい▼孤独死・孤立死、医療難民・介護難民など高齢者を巡る状況の好転を求め、政治にも申す活動と安心して暮らせるまち作り・地域包括ケアの活動はこれから。こんな時だから十勝勤医協・友の会の出番!(鉄)

シリーズ

憲法があぶない



治安維持法同盟事務局
酒井 省三

このシリーズを興味深く読んでいます。私は数年前から、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟という、長い名の団体の事務局を担当しています。

この治安維持法について知らない方もいると思いますので、秘密保護法と共通して、再び

暗い時代に戻らないためにお話しします。治安維持法は大正14年に普通選挙法発布と一緒に、国民を弾圧する治安維持法が交付されました。大正から昭和の時代となり、昭和6年に満州事変という15年戦争が始まると共に、国民に対しては表現、行動の自由を奪い、特別高等警察（特高）により国民の行動が干渉され、沢山の国民が逮捕されていきました。音更に住み95歳になる松本五郎さんは今も絵を

かき活躍していますが、全国で20名余りになつていく治安維持法犠牲者の生き証人です。松本さんは昭和16年、旭川師範学校で20歳の時、生活に根ざした絵が国策に反するとの事で、「生活図画事件」をつくりあげて、1年3カ月も拘束されました。これは戦争遂行に対する批判の芽を摘み取り、物言えぬ従順な国民にしていった歴史です。歴史の岐路に立つ、今、考えてみてください。

6月25、26日の日程で反核平和自転車リレーが開催されました。1日目は帯広から鹿追を通じて士幌へ、2日目は、音更を通じて戻ってくる約76kmの行程です。天候は残念ながら雨となり、新入職員は不安と、

学習企画では、友の会世話人の山本政俊さんに、憲法と戦争について講演して頂きました。憲法は、

「選挙に行きます。」と朝礼での報告もあり



寒さ、疲労で大変な思いをしました。そのような状況でも、中継地点で友の会の方々の見送りを受け、元気をもらい、全員無事に完走することができました。参議院選挙の多用な時に来て頂き、戦争法廃止の想いのこもった激励にパワーをもらい、平和の想いを繋ぐことができました。応援をして頂いた友の会の皆様にはこの場をお借りして、感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。

命、人権を守るもの、それを変えようとする人や組織がいる。個人の尊厳が危ぶまれている。世界を平和にすることの難しさ。そして、選挙に行く意味を感じることができませんでした。参加した。参加した新入職員からは、

りました。これを、切っ掛けに、反核の想いを持ち、友の会と共に悪政に立ち向かう民連職員になることを期待しています。【実行委員長 吉野 和孝】

第16回 十勝反核平和自転車リレー開催

浜大樹上陸訓練反対全道集会

7月9日大樹町の浜大樹の海岸で、自衛隊による協同転地演習・浜大樹上陸訓練が今年も実施されました。今年で34回目となるこの上陸演習に対して、浜大樹上陸訓練反対全道集会が、札幌や釧路など全道各地からの参加者を含めて、31人の参加にて行われました。午後1時、海上の「おおすみ型」の大型輸送艦からLCAC（エアクッション型揚陸艇）が轟音と共に海岸に上陸、武装した自衛隊の隊員がバイクや

徒歩にて次々と降りてくる様は、正に戦場さながら。参加者からは「自衛隊の上陸訓練反対」「他国を攻めるための軍事訓練を止めよ」など、抗議の声が、次々と上がっていました。【柳町医院臨床検査技師 栗山 英樹】



ハローワークに就職先を探して通い詰め、この7月ようやく仕事が見

できませんでした。来院した時には持病の高血圧の薬も残りわずかな状態でした。緊急性を要するため、来院日から無料低額診療制度を適用しています。

現在の仕事も精神的にも不安定で続けられない可能性があります。今はわずかな失業保険と貯金で生活しています。冷蔵庫や洗濯機など日用品も買いそろえられない状況です。現在、経済的な自立と生活保護の利用を含めた援助を視野に関わりを続けています。【帯広病院相談員 倉部 太郎】

医療・介護の現場から シリーズ⑦③

かかりました。体調を崩すことが多いですが、仕事を始めたで休むことが

【おくすりの話】

薬害をなくそう!毎年8月24日は薬害根絶デーです

帯広病院 薬剤主任 山口章江

薬を使用するとき、治療に期待される効果を「主作用」、それ以外の効果を「副作用」と言います。たとえば細菌感染症では抗菌薬を使用しますが、人によっては皮疹などの症状が発生することがあり、これを副作用と言います。

一方、国や製薬企業などによって安全性に関する情報(副作用を含む)が隠ぺい、軽視、わい曲されたまま薬が使用され、健康被害が社会的に広く及ぶ場合を「薬害」と言います。残念ながら、日本ではこれまで多くの薬害事件が発生しています。(図1)

たとえば近年の日本では、薬害エイズ事件の後も、薬害肝炎が起こりました。製薬企業は感染の危険を知らながらC型肝炎

ウイルスに汚染された血液製剤を販売し、国も黙認していました。また、薬害イレッサ(抗がん剤)でも治験で発生した副作用死が軽視され、申請から5カ月という早さで承認されましたが、承認後に副作用死亡が多発しました。

薬害をなくすためには、人の命や健康より利益を優先する製薬企業の姿勢を正し、薬の安全性を第一に考えることが求められます。薬害発生の背景にある、製薬企業や官僚、学会などの癒着構造も問題視されています。

みなさんは、「薬害根絶デー」をご存知でしょうか? 1980年代、血友病患者に多くのHIV感染者を生んだ薬害エイズ事件が起こりました。ウイルス感染の危険を知らながら血液製剤を販売していた製薬企業と国の事実隠ぺいにより多くの被害者が生まれたこの事件の反省から、1999年8月24日、厚生省(現・厚生労働省)は薬害根絶のための最善の努力を重ねていくという「誓いの碑」を庁舎正面玄関前に建立しました。(図2) その翌年から毎年8月24日を薬害根絶デーとし、全国薬害被害者団体連絡協議会(薬被害連)が厚労相に要請文を手渡す「碑の前行動」をおこない、厚労省・文科省交渉、厚労省前でのリレートークなどを実施しています。

二度と薬害を起こしてはならない。それが、私たち医療人の願いです。



こんなにあった日本の薬害

- ◀1948 シフテリア予防接種による健康被害
【被害者】924人(死亡83人)
- ◀1961 サリドマイドによる胎児の障害
【被害者】約1000人
- ◀1970 キノホルム製剤によるスモンの発生
【被害者】1万人以上
- ◀1971 クロロキンによる網膜症
- ◀1973 解熱剤による四肢筋短縮症
【被害者】約1万人
- ◀1974 陣痛促進剤による被害
- ◀1989 MMRワクチン接種による無菌性髄膜炎
【被害者】約1800人
- ◀1996 ヒト乾疫疫殻の使用によるプリオン感染症(加齢性狂牛病・狂牛病)
【被害者】141人
- ◀1983 血液製剤によるHIV感染
【被害者】1400人以上
- ◀1989 予防接種後肝炎
- ◀2002 血液製剤によるC型肝炎感染
【被害者】1万人以上
- ◀2002 イレッサによる副作用死亡
- ◀2006 タミフルによる異常行動

居宅白樺

合同振り返り
カンファレンスを実施

6月27日、白樺医院、ケアセンター白樺、白樺在宅総合センター合同による「振り返りカンファレンス」が行われました。今回は、1ヶ月間老健から在宅に復帰した利用者さんの事例を話し合いました。小倉先生からの病状説明、診察でのご本人の様子を紹介をいただいたから、それぞれエピソードを出し合いました。利用者には「どうしても自宅に帰りたい」という

強い思いがある反面、強い不安感もあることなどを課題として取り上げました。また、連携でうまくいったことと、今後の課題を出し合いました。今回、施設、在宅、医療が合同で話し合うことで、より多くの情報と知恵を共有することが出来ました。参加者からは、「普段わからない利用者さんの意外な面を知ることが出来た」「今後よりい



宮田 哲郎

【指定居宅介護居宅白樺】
「ヒントになった」「連携が課題だけれど、少しずつ向上している」などの感想が出されました。今後も、利用者さんをより深く理解しあいながら、誰もが自分らしく暮らせる在宅支援をめざしていきたいと思えます。

7月7日(木)に柳町小学校の2年生7名が社会科見学ですずらんに見学に来られました。「こんにちは」と元気良くあいさつをして中に入り、簡単にデイサービスの説明をしたあと、合唱コンクールで歌った歌を披露してくれるとの事で歌って頂きました。歌う前に一

人ずつ自己紹介をしてもいい、緊張しながらも名前を言っていました。利用者さんとても嬉しそうに、歌に合わせて手拍子をされていました。歌が終わったあと、子供達から聞きたいことがあるとの事で質問タイムを設けました。

今回、社会科見学という事で小学生が見学に来たのは初めてでしたが、利用者さんとても喜ばれていたのよかったです。今後も地域の方々と交流が出来る機会が持てたら良いなと感じました。

介護主任 山上 登

デイサービス
すずらん

小学生と交流しました!



「可愛かったね」「また来て欲しいね」と利用者さん同士が話をされていました。

ね」「かわいいね」ととても喜ばれていました。楽しい時間もあったという間に過ぎてしまい、子供達は帰る前に利用者さん一人ひとりに握手をしてまわり挨拶していました。

生き生き広場

友の会連絡会「ナー」 ☎〇二五五・二一・四二四四

友の会ニュース手渡し約100%、高齢・元気で総会を開く

西帯広友の会

初め「介護」（老健野口副施設長さん）の講演、保険の仕組み、制度改善に心重くなる。心身、家族共に健康でしょうか。先日も「親」のことで困っている老人の子が言う。施設にお世話になっているが、不満や不平、受ける側のわがままか。

オレハハイレルカ？

これよりピンコロリを強く願ふまねつと道具3台、指導員7人に増やし活動。どうぞ足を運んで下さい。そして介護も安心とケアセンターに相談するとボクも支援を受けられる。年をとつても安心な老後になれば、早くコイコイお正月!!。雪の間に少しの青空の総会を無事終え、昼食（和食）で心身腹いっぱい明るく解散。ご苦労様でした。



※本の販売「捨てられた民」300円（募金含む）野坂37-2729まで

【西帯広友の会 佐々木義徳】

食べて話してのウエス切り

稲田北友の会



夏ツバキが咲き始めた7月4日、恒例のウエス切を会員宅でおこないました。月末にニュースを

【締め切り】

8月20日（当日消印有効）。発表は第389号（10月号）紙上です。

【第385号の当選者】

答えは「国民連合」でした。

応募総数94通、正解者93通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。（敬称略）

- 郵送 〒080-00019 帯広市西9条南11丁目 十勝勤医協会館内 友の会ニュース編集部 ○メール soshiki@tokachi-kin-ikyō.or.jp
- 【賞品】 抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。
- 辻上恵美子 高橋 峰子 平間千鶴子 村上礼二郎 植村 キク 立崎 勝馬 岩佐 重春 小林 賢治 山本 正美 温井 康子
- (音更町) (芽室町) (池田町) (大樹町) (大阪府)

《お詫び》

7月号の「一面」記事の一部に誤りがありました。関係団体の皆様をはじめ、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。

【誤】

今回のメインストーリーは、士幌町で活躍している

【正】

今回のメインストーリーは、上士幌町で活躍している

《お詫び》

7月号の「頭の体操」で問題に誤りがございました。そのため、「徹」「徹」のいずれの字を使用さ

れた場合も正解といえます。読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。

みその汁、野菜の煮物など8品の手料理をゆつくり味わいました。 【稲田北友の会 平 麗子】

帯広病院 胃力メラ休日特診のご案内

10月16日（日）

予約制（午前中）

予約枠には限りがございます。ご希望の方は至急帯広病院へお電話ください。

☎2114111

各友の会連絡先

- 【音更東】菅原 一晴 ☎一五五・三一七〇九五
- 【音更西】増田 浩毅 ☎一五五・三〇八八六〇
- 【音更南】坂本 恵子 ☎一五五・三一六二六三
- 【音更北】中嶋 晴子 ☎一五五・四二二一九九
- 【士幌】和田 鶴三 ☎一五六・四一七・四四三五
- 【上士幌】山本 政俊 ☎一五六・四二二・三〇八九
- 【新得】土山 武志 ☎二五六・六四一・四七一六
- 【清水】田中けい子 ☎一五六・六三三・三〇五六
- 【鹿追】武田 耕次 ☎一五六・六六二・二七六
- 【芽室】梅津 美政 ☎一五五・六二二・二五九
- 【中札内】西村 和正 ☎一五五・六七二・七七四
- 【更別】大津寿美香 ☎〇八〇・八〇四・八三八七
- 【大樹】有岡千恵子 ☎一五五・八七五・二二八
- 【広尾】前崎 茂 ☎一五五・八一四・三三〇
- 【幕別】小林 正明 ☎一五五・五四四・五二二
- 【札内東】鈴木志摩子 ☎一五五・五六六・六七五七
- 【札内西】成沢せい子 ☎一五五・五六六・五九〇三
- 【忠類】増田 武夫 ☎一五五・八二六・〇七
- 【豊頃】岩井 明 ☎一五五・七四二・六三四
- 【池田】吉田 清治 ☎一五五・七八一・一〇
- 【本別】加藤 孝一 ☎一五六・二二二・四八二二
- 【足寄】田利美智子 ☎一五六・二二五・四〇〇〇
- 【陸別】黒沼 明美 ☎一五六・二二七・二六六七
- 【東】加藤 みち ☎二三・六三一・八
- 【柏】加藤 昌明 ☎二三・五五〇・八四
- 【光南】村上やよい ☎二五・五五八・八
- 【鉄南】牧野美智子 ☎四七・八九六・五
- 【中央】田村カオリ ☎二三・二六〇・七
- 【啓北】内田 豊 ☎三六・三八一・八
- 【栄】及川 洋子 ☎〇九〇・五二二・三八三三
- 【開西】岡本 顕 ☎〇九〇・六四四・五五二一
- 【西帯広】清水美喜子 ☎三七・二七二・八
- 【西南】田所 豊之 ☎二二・七五八・三
- 【緑ヶ丘】片石 祐一 ☎三三・一四四・三
- 【白樺】高宮 裕 ☎三四・一八八・二
- 【新緑】千田 濱子 ☎二一・四四〇・八
- 【柏林台】横塚恵利子 ☎四一・七七九・〇
- 【緑西】村上久美子 ☎三三・六八五・二
- 【稲田北】平 麗子 ☎四八・〇七一・五
- 【稲田南】藤田 功 ☎四八・六九五・一
- 【大空】畑中 庸助 ☎〇八〇・四五〇・九三六六
- 【川西】伊沢佐恵子 ☎六〇・二五〇・六
- 【大正】岡山 幹男 ☎六四・五五三・三